



仙高の風

令和2年10月23日発行 第6号

24枚のクラス旗が秋空彩る

秋風が心地よい快晴の中、7月に開催予定だった体育祭を実施することが出来ました。



体育祭開催 笑顔満開 10月16日、「仙高五輪2020 ～特別開催～」をメインタイトルに体育祭を開催しました！今年は10月での開催になり、秋晴れの陽気の中で、コロナ対策をする中でも一層生徒達の熱気が伝わってきました。今年は新競技のキンボールなども企画され新鮮さも増した体育祭となりました。



体育祭実行委員長の佐藤駿さん（3年）（開会前・閉会後にインタビューしました。）

◇（開会式前）「コロナの影響で体育祭が出来るのかどうか不安でした。天気予報も雨予報。でも快晴になり、そろって皆でやれることにひと安心です。例年以上に良かったと言ってもらえるよう頑張りたい。」 ◆（閉会式後）「無事に終わることが出来て感謝の気持ちで一杯です。当日のスケジュールの設定が特に大変で、3年生の実行委員を中心に何日もかけて多くの案を出しながら話し合いを続け、スケジュールを決めました。縦割りの競技と体育祭前日に行ったイルミネーションでは、学校全体が一つになるのを感じることができ、大成功だったと思います。

今年は例年と違うからこそ、「イルミネーション」や「キンボール」のような新しいチャレンジをすることができました。その結果、今年の体育祭を特別なものに出来たと感じています。



◆バスケ男子・ウインターカップ県予選ベスト8！



10月16日から本吉地区で開催された県高校バスケットボール選手権(ウインターカップ県予選)で、**ベスト6**(スーパーシード明成高を除く)に入りました。

3年生が出場する県総体代替大会でもあり、思いのこもった熱いゲームとなりました。

2年生、主権者教育に参加



10月15日、「税と財政を通して日本の未来を考えよう」をテーマに「租税教育」と「財政教育」の連続講座に参加しました。仙台北税務署の皆様と東北財務局の皆様にご指導をいただきました。講話やタブレットを活用したグループワークを通して、主権者として社会を考えるととても良い機会となりました。



PTA本部役員会を開催

10月14日、PTA 細則改正等について協議しました。また、「**新型コロナウイルスに伴う誹謗中傷等から子どもたちを守るPTA宣言**」が採択



されました。役員会に先駆けて、今年度の中間収支計算書の確認と、学年においては、学年諸費運営費の中間収支計算書の確認も行われました。

交通安全教室が行われました

10月8日、交通安全対策委員会の生徒が中心となり、交通安全講話を実施しました。今年度は、日本損害保険協会から岩城仁様をお招きし、放送による講話を行いました。講話を通し交通安全への意識を高め、自他の命を守る具体的な行動を考えるよい機会となりました。



防災委員会(生徒会)「高校生のための防災リーダー講座」「防災避難訓練」を実施しました。



10月9日、元仙台市危機管理監佐々木英夫様を講師にお迎えし、防災委員の生徒を対象に研修会を実施しました。「豪雨災害や複合災害から身を守る」と題し、前年に台風が丸森や大郷、鹿島台にもたらした甚大な被害の教訓から、土砂災害や内水氾濫への備えと早めの避難行動が必要なこと、アルコールやマスクの予備を持参し避難先でも不慮の感染に注意することなどをご説明頂きました。今後、講座で学んだ内容を防災委員からHRで伝える機会も検討しています。22日には青葉消防署国見出張所の協力を得て地震・火災を想定した「避難訓練」を実施しました。避難指示の放送から7分余りで全員グラウンドへ避難を完了。相澤所長より初期消火や災害時の感染予防についてお話し頂きました。(防災主任:羽生)



公開研究授業を行いました

10月20日、仙台市教育センターの御協力のもと、公開研究授業を開催しました。指導主事の皆様をはじめ、各校の先生方、学校評議員の皆様にご参観いただきました。今年度は「**主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善**」をテーマに6つの研究授業を公開しました。ワークショップ型の「**授業検討会**」でも多くの意見を交換でき、大変有意義なものとなりました。今後もさらなる授業改善に向けて取り組んで参ります。



ひとことカードにあなたの声を！ このコロナ禍、少しでも過ごしやすい学校生活を!との思いから、**生徒と教員のコミュニケーションツール**として、「ひとことカード」を始めます(10月は試行)。「教職員は、生徒が日常の中に大変さを感じていたり、ひとりで考え込んでいたりしているであろうことを心配しています。公開のSNSのようなイメージで、あなたの声を言葉にして「ひとことカード」に書いてください。皆さんが元気と勇気が湧いてくるよう、校長先生はじめ先生達はその声に向き合い応えます。」(次号でそのやりとりを一部ご紹介予定です。)

【校長先生のみなさんへ】
あなたの声を言葉にして！先生が力でお返します！

ひとことカードははじめます

～一人ひとりの声を通して、先生と生徒の距離を縮めよう～

生徒のみなさん、先生は毎日、学校生活の中で様々な悩みや不安を抱えています。先生は生徒の話を聞いてあげたいと思っています。ひとことカードを通して、先生にあなたの声を伝えてください。先生はあなたの声を聞いて、あなたの悩みや不安を解決するために力をお返します。

ひとことカードの書き方

① 名前(氏名)と学年(学年)を記入してください。

② 悩みや不安(1つ)を具体的に書いてください。

③ 先生に伝えたいこと(1つ)を具体的に書いてください。

④ 先生に伝えたいこと(1つ)を具体的に書いてください。

⑤ 先生に伝えたいこと(1つ)を具体的に書いてください。

⑥ 先生に伝えたいこと(1つ)を具体的に書いてください。

⑦ 先生に伝えたいこと(1つ)を具体的に書いてください。

⑧ 先生に伝えたいこと(1つ)を具体的に書いてください。

⑨ 先生に伝えたいこと(1つ)を具体的に書いてください。

⑩ 先生に伝えたいこと(1つ)を具体的に書いてください。



〒981-8502 仙台市青葉区国見 6-52-1
Tel 022-271-4471 Fax 022-271-1136
URL <http://www.sendai-c.ed.jp/~sendaihs/>
担当:主幹教諭 板橋俊文『仙高の風』バックナンバーはホームページからもご覧いただけます。